

# 委員会審査

9月定例会で決算特別委員会に付託された議案及び12月定例会で各委員会に付託された議案等について審査を行いました。

## 決算特別委員会

委員長 田中 堅太郎

### ◆一般会計歳入未済について

説明 令和2年度一般会計の歳入総額は、361億572万7千円、歳入調定額363億6,808万4千円に対する収入未済額は、2億5,709万4千円である。

### 問 保育料や市営住宅使用料などの収入未済に対する取組について

答 保育料を滞納している方には、保育所長による納入催告のほか、平成24年以降は、保護者からの申し出で児童手当からの特別徴収が可能となっているため徴収実績を上げており、前年度より滞納件数、滞納額ともに減少している。

市営住宅使用料の滞納については、長期滞納している方、病気やケガ等で使用料を納められなくなった方、コロナ禍で収入の減った方などが考えられる。そういった方々には

督促状、催告書、電話などで納付を働きかけ、まず現年分を納付してもらい、未納額を増やさない取組を行っている。

また、悪質な滞納者には連帯保証人への連絡や法的措置も考えており、粘り強く納付指導を行うとともに、債権回収の外部委託についても検討を進めたい。

## 総務企画委員会

委員長 松徳 憲二

### ◆ふるさと納税関係経費について

説明 当初予算では今年度の寄附見込額を2億4千万円としていたが、これを超える見通しのため、寄附見込額をさらに1億円追加し、それに伴う関連経費が計上されているものの。

### 問 寄附金額の実績と、寄附金額と返礼品との経費割合について

答 寄附金額は、昨年度8,446件、2億3,802万8千円に対し、今年度11月末で件数はすでに昨年度を超える1万738件、寄附金額も2億934万5千円で、昨年度の実績を上回る見込みである。また、返礼品の経費割合は、寄附額の3割以内とされる返礼品の調達費用に関連経費を加えると、寄附金額の6割程度となっている。

### ◆請願第2号 日米地位協定改定をもとめる意見書採択についての請願

説明 日米地位協定に基づき制定された航空法特例法により、県内で米軍機の低空飛行の目撃情報が相次いでいることから、低空飛行訓練をさせないよう、日米地位協定の抜本改定を求める意見書の提出を求めているもの。

意見 昨年、愛媛県や愛媛県議会議会から、米軍機の低空飛行訓練の中止を求める要請等を国に提出しており、低空飛行の目撃件数も減少傾向である。また、近隣諸国の軍事力強化や核・ミサイル開発などを踏まえ、在

日米軍の重要性が増しており、日米地位協定は日米安全保障体制にとつて極めて重要であるため、不採択とすべき。

審査結果 不採択

## 厚生文教委員会

委員長 武田 典久

### ◆新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業について

説明 新型コロナウイルスに対して有効性が高いと言われる3回目のワクチン接種に関し、2回目接種から原則8カ月を超えた方を対象として実施するもの。

### 問 会場行シャトルバスの利用実績と今後の改善について

答 長浜方面からの利用状況はまずまずだったが、肱川方面は少なかった。運行方法はこれまでと同様と考えているが、利用率が伸びるよう周知に努めたい。

### 問 停留所が少ないことや待合時間が長すぎることなど、利用者から意見が寄せられているが、より利用しやすい運行計画とするなど改善

が長すぎることなど、利用者から意見が寄せられているが、より利用しやすい運行計画とするなど改善